

令和 7 年（2025）年度 グループホーム事業計画（案）

令和 7 年 3 月 1 日

バンブーの森管理者 上遠野 靖広

1. 始めに

バンブーの森が平成 23 年 6 月に開所し 13 年が経過しました。施設設備等では少しずつ不具合（故障・破損等）の発生率が高くなっています。特にエアコンや換気扇、給湯設備等の機器類はメーカー耐用年数が 5～10 年の物が多く、今後定期的に機器の入れ替えが必要となります。建物に関しては老朽化抑制のために定期的なメンテナンスを実施していきます。

職員に関しては、今年度（令和 8 年 3 月末）で正職員 1 名が定年退職を迎えるため、秋頃までには 1 名の補充を予定しています。

2. 施設の現状

- （１） 利用定員 22 名（バンブーの森 14 名、ブレイメン 8 名）短期入所 1 名
3 月 1 日現在（バンブーの森 14 名、ブレイメン 8 名）現在、満床です。
- （２） 職員 常勤職員 2 名、非常勤職員 14 名
（世話人 13 名、厨房 8 名（エバーグリーン兼務））

3. 支援方針

① 家事

- ・日常の家事（買い物、洗濯、掃除、片付け等）の IADL（日常生活関連動作）機能の維持・向上の支援を行います。入所者同士の共同生活を通し、良好な人間関係が築けるように援助します。

② 行事・余暇活動・買い物外出

- ・利用者にとって楽しみと思えるような支援を心掛け、買い物、散髪やドライブなど休日の活動をサポートします。また地域とのかかわりを持つため、地域の行事（避難訓練、清掃、祭り等）に参加できるようサポートします。

年間行事予定

月	行事	月	行事
4	花見	10	月見、外出（買い物）
5	外出（買い物）	11	芋煮会
6	外出（買い物）	12	クリスマス会
7	七夕	1	外出（買い物）
8	花火、芋植え	2	節分
9	外出（買い物）	3	外出（買い物）

③ 保健衛生・健康管理

- ・日々の健康チェックを世話人と支援員が行います。また必要に応じて医療機関への通院支援、入院時は病院との調整、身寄りの居ない利用者は退院までをサポートします。年齢的（高齢）なケアについても、個別ケース毎に主治医との連携を取り健康管理を行います。

④ 職員間の報連相の徹底

- ・バンブーの森は24時間365日可動の交代勤務なので、報告・連絡・相談を徹底し、利用者に迷惑が掛からない様、ミスの無い業務を目指します。

⑤ 利用者、家族への相談援助

- ・可能な限りいつでも、利用者・ご家族の相談をお受けします。特に初めての地域生活になる利用者の方には、コミュニケーションを密に取り、相談しやすい環境を作ります。

⑥ 日中活動との連携

- ・就労先との連絡調整を行い利用者の活動を支援します。利用者の状況に応じた応援体制を構築します。

⑦ 災害対策

- ・避難訓練を年2回開催します。地域の避難訓練にも積極的に参加します。

⑧ 施設外泊時の支援

- ・施設外泊時は、薬の準備やご家族に施設での近況報告を行い外泊時の様子や聞き取りを行います。

⑨ 各種手続き代行

- ・生活保護や自立支援医療、年金等、行政サービスに関する手続きを代行し申請、更新、報告、届け出等を行います。

⑩ 健康管理・感染対策

7年1月にバンブーの森、ブレーメンで、インフルエンザA型のクラスターが発生しました。利用者15名、職員4名が感染し、収束まで2週間かかりましたが重病者がでなかったのが幸いでした。今後も感染対策として、マスク着用、アルコール消毒、手洗い等の徹底。利用者、職員の発熱、その他症状には迅速に対応します。その他の疾患や体調管理についても、医療機関への通院同行をするなど本人の状況を正確に把握したうえで治療がスムーズにいくように可能な範囲でサポートをします。この他、利用者の体重増加が目立つため、食事や運動等に留意し健康維持に努めます。

4. 今年度施設維持管理に伴う支出案

床清掃・部分ワックス施工	250,000円
エアコン清掃（22基）	450,000円
コスモス棟 浴室用ガス給湯器取替	200,000円
合計	900,000円